

る教職員及びその被扶養者を対象として、東北中央病院の巡回検診車により10町村、13会場において延8日間実施した。

検査種別	検査結果			受診者	受診者に対する率		
	異常なし	要注意	要治療		異常なし	要注意	要治療
肝機能検査	人 243	人 60	人 1	人 304	% 79.9	% 19.7	% 0.2
血圧測定	284	18	2	304	93.4	5.9	0.7
尿検査	260	43	0	303	85.8	14.2	0
腎間接撮影	235	45	1	281	83.6	16.0	0.4
心電図検査	300	5	0	305	98.3	1.7	0
血液脂質検査	293	11	0	304	96.4	3.6	0
健康状態	164	137	4	305	53.8	44.9	1.3

なお、昭和62年度は、南会津支部・田村支部・相双方部の三地区で巡回検診を実施した。

② 血液による健康検査（共済組合・17年目）

準1級地以上のへき地学校のうち「巡回検診車による検診」の対象校以外のへき地学校に勤務する教職員及びその被扶養者に対し、福島県保健衛生協会に委託して血液採取による健康検査を117校496名を対象として実施した。

検査種別	検査結果			受診者	受診者に対する率		
	異常なし	要注意	要精検		異常なし	要注意	要精検
循環器検査	人 439	人 29	人 9	人 477	% 92.0	% 6.0	% 2.0
心臓肝臓機能検査	434	23	20	477	91.0	4.8	4.2
腎臓機能検査	468	7	2	477	98.1	1.5	0.4
動脈硬化症検査	372	66	39	477	77.9	13.8	8.3
進行性炎症検査	471	-	6	477	98.7	-	1.3
貧血検査	435	33	9	477	91.2	6.9	1.9
健康状態	291	114	72	477	61.0	24.5	14.5

2 厚生事業

(1) 給付事業

① 女子組員保育補助（共済組合 22年目）

昭和62年度内に出産又は出産が予定される女子組員に対し、母体保護及び保育に要する経費負担の軽減を図るため、保育用品を給付した。

区分	内容	交付数
Aセット	カバーオール、パジャマ、肌着上下、オムツカバー	244
Bセット	ベビー食器セット、ベビー水まくら、ほ乳びん、エプロン	93
Cセット	ベビー毛布（カバー付） ベビーバスタオル	172
Dセット	国民医学大事典 赤ちゃん百科	92
	計	601

② 銀婚祝賀（共済組合 25年目）

昭和62年度内に銀婚を迎えた組員に対して、記念品を贈呈した。

会津木製漆器パネル 393件

会津木製漆器花びん 93件（配偶者も組員の場合）

③ 保養所等利用助成（共済組合 22年目）

組員が旅行のため、当支部指定の共済組合宿泊施設を利用した場合に利用券を発行して助成した。

なお、当支部の宿泊施設である「あづま荘」「郡山会館」については、組員の外、組員の被扶養者並びに被扶養者でない配偶者、子供及び父母も助成の対象とした。

また、「あづま荘」「郡山会館」については、県教育委員会等主催の会議室利用に対し助成を行い、また組員及びその子が両施設において結婚式を挙げる場合に結婚式利用助成を行った。

助成額 宿泊利用 1泊につき 1,300円

（他支部の施設を利用する場合は、1,000円）

会議室利用 5割引き

結婚式利用 一方組員の場合

30,000円

双方組員の場合

60,000円

助成件数・宿泊利用助成

内訳 当支部の施設利用助成 14,913件

他支部の施設利用助成 3,102件

④ 指定旅館利用助成（互助会 19年目）

県内、県外に指定旅館を設け、会員が旅行の際の便宜と健康増進を図るため、利用券を発行して助成した。

助成額（宿泊利用 1泊につき）

あづま荘、郡山会館、せあふり荘、新舞子ハイツ、

サンルートいわき（5か所） 1,500円

その他の施設（37か所） 1,300円

また、助成対象指定施設で会議を開催した場合は、利用料の5割の助成を行った。

区分	施設数	助成件数	助成額
県内	36	39,660件	54,915,600円
県外	6	2,824	3,676,400